

## 佐賀市教育基本計画策定過程

- H17.4～（随  
時） 事務局内検討
- H17.6.1 第1回特色ある学校運営推進懇話会  
佐賀市の学校に期待するもの（意見聴取）
- H17.6.28 H17.6定例教育委員会  
佐賀市教育基本計画策定について（議案提出）
- H17.7.13～ 「教育基本計画策定」ワーキンググループ  
佐賀市教育基本計画の内容について検討（月2回程度）
- H17.7.11～  
19 市民意識調査  
アンケートの実施、新佐賀市教育基本計画に関する市民意識調査報告書」参照
- H17.7.15 PTAと佐賀市教育委員会の意見交換会  
家庭教育について意見交換
- H17.7.22～  
23 教育委員会管理職検討会  
教育委員会管理職と事務局による検討会
- H17.8.22 H17.8定例教育委員会  
佐賀市教育基本計画策定について（中間報告）
- H17.8.29 第2回特色ある学校運営推進懇話会  
佐賀市教育基本計画策定について（意見聴取）
- H17.11.8 校長理事会  
校長理事会との意見交換
- H17.11.15 第3回特色ある学校運営推進懇話会  
佐賀市教育基本計画について（意見聴取）
- H17.11.16 教育委員と語る会（三瀬村）  
旧三瀬村住民の方々との意見交換
- H17.11.17 第9回校長・園所長会  
校長・園所長会との意見交換
- H17.11.21 教育委員と語る会（諸富町）  
旧諸富町住民の方々との意見交換
- H17.11.24 教育委員と語る会（大和町）  
旧大和町住民の方々との意見交換
- H17.11.25 第1回社会教育委員会議  
佐賀市教育基本計画について（意見聴取）
- H17.11.28 街角リポーター会議  
街角リポーターの方々との意見交換
- H17.11.28 教育委員と語る会（富士町）  
旧富士町住民の方々との意見交換
- H17.12.27 H17.12定例教育委員会  
佐賀市教育基本計画（案）の決定
- H18.1.1～  
31 佐賀市パブリックコメント制度 「佐賀市教育基本企画（案）」に対する意見募集
- H18.2.28 H18.1定例教育委員会  
佐賀市教育基本計画の決定

## 関連資料一覧

### (1)事業計画書等

- 佐賀市生涯学習基本計画」平成16年3月佐賀市教育委員会生涯学習課
- 新市建設計画」平成16年10月佐賀市・諸富町・大和町・三瀬村合併協議会
- 平成17年度佐賀県政の基本戦略」平成17年佐賀県
- 平成17年度各本部の経営戦略」平成17年佐賀県
- 佐賀県教育の基本方針」平成17年4月佐賀県教育委員会
- 佐賀市次世代育成支援行動計画」平成17年4月施行佐賀市次世代育成支援行動計画懇話会

### (2)会議録等

- 第1回特色ある学校運営推進懇話会会議録」平成17年6月1日特色ある学校運営推進懇話会
- 第2回特色ある学校運営推進懇話会会議録」平成17年8月29日特色ある学校運営推進懇話会
- 第3回特色ある学校運営推進懇話会会議録」平成17年11月15日特色ある学校運営推進懇話会
- H17.6定例教育委員会会議録」平成17年6月28日佐賀市教育委員会教育総務課
- H17.8定例教育委員会会議録」平成17年8月22日佐賀市教育委員会教育総務課
- H17.12定例教育委員会会議録」平成17年12月27日佐賀市教育委員会教育総務課
- 平成17年度第1回佐賀市社会教育委員会会議録」平成17年11月25日佐賀市教育委員会生涯学習課

### (3)調査 統計 答申等

- 佐賀市における生涯学習に関する意識調査報告書」平成14年佐賀市教育委員会
- 新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」平成15年3月20日中央教育審議会(答申)
- 国及び地方の\*長期債務残高」平成17年6月財務省 財政関係諸資料
- 新佐賀市教育基本計画に関する市民意識調査報告書」平成17年9月佐賀市教育委員会教育総務課
- 新しい時代の義務教育を創造する」平成17年10月26日中央教育審議会(答申)

## 用語解説

### あ

#### ISO (あいえすおう)

ISO14000シリーズは環境に関する基準で、原料の調達、生産、販売、リサイクルなど企業活動の様々な面で環境への影響を評価・点検し、改善を求めるための指針である。中でもISO14001は環境マネジメントシステムに関する基準である。

#### IT (アイティー)

情報技術。インフォメーションテクノロジー (information technology) の略。

#### 預かり保育 (あずかりほいく)

保護者の保育ニーズの多様化に対応するために、希望に応じて幼稚園の教育時間の前後や、土曜・日曜・長期休業期間中に、幼稚園において教育活動を行うこと。

### い

#### 生きる力 (いきるちから)

第15期中央教育審議会第一次答申(平成8年7月)で示された、21世紀の子どもに求められる資質・能力。

### え

#### ALT (えーえるていー)

Assistant Language Teacher の略称で外国語指導助手のこと。中高生の外国語によるコミュニケーション能力の育成、外国語教育の充実及び地域レベルの国際交流の進展を図るため、学校訪問などにより、教員や生徒に対する語学指導などを行っている。

#### NPO (えぬぴーおー)

民間非営利団体 (non-profit organization) 。非営利の非政府組織で、自主的・自発的特徴を持った市民活動組織。これらの非営利活動を目的とする団体に法人格を与え、市民の社会貢献活動を推進するため、1998年に「NPO法(特定非営利活動促進法)」が制定された。

### 延長保育 (えんちょうほいく)

保育所において、原則 8時間の保育時間を超えて保育の延長を行うこと。

## お

### 屋内運動場 (おくないうんどうじょう)

いわゆる体育館のことです。

## か

### 改築 (かいちく)

老朽化により構造上危険な状態にあったり、教育上、著しく不適當な状態にある既存の建物を「建て替える」こと。

### 学校評議員制度 (がっこうひょうぎいんせいど)

校長がリーダーシップを発揮し、地域の多様な意見を把握・反映しながら、学校経営を行うために導入された制度。校長の推薦により、その学校の設置者が委嘱した学校評議員は、校長の求めに応じて、学校運営に関し意見を述べることができます。

## き

### 義務教育特別部会 (ぎむきょういくとくべつぶかい)

中央教育審議会義務教育特別部会 平成17年10月26日 「新しい時代の義務教育を創造する(答申)」より引用

### キャリア教育 (きやりあきょういく)

各学校段階の児童生徒に対し、将来、自分にとって最もふさわしい進路を主体的に選択し、その後の職業生活の中で自己実現を図るために必要な知識・技能・態度・価値観などを、学校内外のあらゆる活動を通じて、組織的・計画的に育成しようとする教育。

### 教育課程 (きょういくかてい)

法令に従い、各教科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間についてそれらの目標やねらいを実現するよう、教育の内容を学年に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した各学校の教育計画。

**行政評価 (ぎょうせいひょうか)**

政策、施策、事務事業について事前又は実施中、事後に一定の基準や指標をもって妥当性や達成度及び成果を判定すること。

**協働 (きょうどう)**

共通の目的の実現のため、お互いの特性を認識して、尊重しながら、対等な立場で協力しあうこと。

**け****権限委譲 (けんげんいじょう)**

(法的に)行なえる権利の範囲を譲り任せること

**こ****後期中等教育 (こうきちゅうとうきょういく)**

高等学校のこと。

**高等教育機関 (こうとうきょういっくきかん)**

大学、短期大学、専修学校等のこと。

**国庫補助負担金 (こっこほじょふたんきん)**

国が自治体に支出する国庫負担金と国庫補助金の総称。国庫負担金は義務教育費など国が責任を持つべき行政に対して支出する。国庫補助金は廃棄物処理施設整備など国が必要と認めた事業に補助する。

**コミュニケーション (こみゆにけーしょん)**

言葉・文字・身振りなどで、意思や感情などを伝達すること。

**コミュニティ (こみゆにてい)**

人々が共同体としての意識をもちながら、共同生活を営む一定の地域、及びその人々の集合体。地域社会。



### 支援的要因（しえんてきょういん）

主に企業戦略立案で使われる定性的な分析のフレームワークであるSWOT分析で用いられる用語。機会ともいう。SWOT分析とは、組織の内部要因である強み(Strength)、弱み(Weakness)、組織の外部環境要因である支援的要因(Opportunity)、阻害的要因(Threat)の4つの面から評価する手法。

### 史跡（しせき）

貝塚、城跡、その他の遺跡で歴史上学術上価値の高いもの。

### 次世代育成支援対策推進法（じせだいいくせいしえんたいさくほう）

我が国における急速な少子化の進行、家庭及び地域を取り巻く環境の変化を踏まえて、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される社会の形成を図るため、基本理念を定めるとともに、国、地方公共団体、事業主や国民の責務を明らかにし、行動計画の策定などの次世代育成支援対策を推進するために必要な事項を定め、次世代育成支援対策を迅速かつ重点的に推進する法律。

### 市民満足度（しみんまんぞくど）

市民の行政活動に対する満足度を調査・数値化し、客観的に調査・分析するための指標のこと。

### 諮問機関（しもんきかん）

ある問題について、有識者（下の者）に意見をきくこと。

中央教育審議会は、文部科学大臣の諮問に応じて、教育の振興及び生涯学習の推進を中核とした豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に関する重要事項、スポーツの振興に関する重要事項を調査審議し、文部科学大臣に意見を述べること。文部科学大臣の諮問に応じて生涯学習に係る機会の整備に関する重要事項を調査審議し、文部科学大臣又は関係行政機関の長に意見を述べること。法律や政令により中央教育審議会の権限に属させられた事項を処理することを行っています。

中央教育審議会には課題の性質別に分科会がおかれ、審議会本体と分科会にはそれぞれ部会がおかれることがある。これらの分科会や部会と合わせて審議を行っています。

### 就学前教育（しゅうがくまえきょういく）

義務教育を受け始める以前に受ける教育のこと。内容的には幼児教育と一致する。就学前教育は教育の時期に重点を置き、幼児教育は教育の対象（幼児）に重点を置いたことばである。

**巡回相談（じゅんかいそうだん）**

障害児教育に関する専門的知識を持った人が、各学校を巡回しながら、通常級に在籍する障害のある児童生徒に対する指導方法や指導計画等に対する助言を行う。

**小1プロブレム（しょういちぶるぶれむ）**

小学校に入学したばかりの小学1年生が、集団行動を取れない、授業中に座ってられない、話を聞かないなどの状態が数ヶ月継続する状態。これまでは1か月程度で落ち着くと言われていたが、この状態が継続するようになり、就学前の幼児教育が注目されだした。

**す****スクールカウンセラー（すくーるかうんせらー）**

いじめや不登校、問題行動等の未然防止、早期発見、早期解決を図るため、市立中学校に配置された臨床心理士などの専門家のこと。生徒の悩みに対する助言などを行うとともに、保護者からの相談や教職員の研修にあたっている。

**せ****説明責任（せつめいせきにん）**

accountability（アカウンタビリティ）。行政行為の理由、もしくはその根拠を明らかにし、市民の納得が得られるよう説明に努めること。

**そ****阻害的要因（そがいてきよういん）**

主に企業戦略立案で使われる定性的な分析のフレームワークであるSWOT分析で用いられる用語。脅威ともいう。SWOT分析とは、組織の内部要因である強み(Strength)、弱み(Weakness)、組織の外部環境要因である支援的要因(Opportunity)、阻害的要因(Threat)の4つの面から評価する手法。

**た****建替え（たてかえ）**

改築のこと。（改築の項参照）

**団塊の世代 (だんかいのせだい)**

第二次大戦直後のベビー-ブーム時 (1947年から1949年まで)に生まれた世代。

**ち****地方交付税 (ちほうこうふぜい)**

国から地方公共団体に対して交付される税金のことで、国税のうち所得税、法人税、酒税からそれぞれ一定割合の額で計算されます。地方交付税は、交付にあたって条件をつけたり用途を制限することは禁止されています。

地方公共団体の運営の自主性を損なうことなくその財源の均衡化を図り、国が必要な財源の確保と交付基準の設定を行うことにより地方行政の計画的な運営を保障することによって、地方自治の本旨の実現と地方公共団体の独立性を強化することを目的としています。

**長期債務 (ちようきさいむ)**

財務省 財政関係諸資料「国及び地方の長期債務残高 (平成17年6月)」より引用

**て****データベース (で-たべ-す)**

そこにアクセスすればすべての情報が得られるように、相互に関連するデータを整理・統合して、必要に応じて情報を検索できるしくみ。

**出前講座 (でまえこうざ)**

市民の要望などに応じて、職員や講師が直接出向いて市政の仕組みや制度、事業の内容などを分かりやすく説明すること。

**と****同和地区 (どうわちく)**

封建社会の政治的、経済的社会的諸条件により一定の地域に居住させられたことにより形成された集落のこと。そこに育ったというだけで、だれにでも保障されている基本的人権を侵害されているという重大な社会問題がある。

### 特別教室 (とくべつきょうしつ)

最も分かりやすい例としては、いわゆる「理科室」「音楽室」等があります。理科、生活、音楽、図画工作、美術、技術、家庭、外国語、職業等の教科のための教室、図書室等特別の施設設備が恒常的に設置してある室、特別活動室(クラブ活動室を除く)、教育相談室、進路資料 指導室を指します。

### 特別支援教育 (とくべつしえんきょういく)

従来の特教育の対象の障害だけでなく、LD、ADHD、高機能自閉症を含めて、障害のある児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行うこと。



### ファミリーサポートセンター (ふぁみりーさぽーとせんたー)

例えば保育施設までの送迎や保育施設の終了後に子どもを預かるなどの育児援助サービスを提供したい会員によってつくられた地域における相互援助組織。両会員とも登録制で、所定の講習を受ける必要がある。

### フィードバック (ふいーどばっく)

結果を踏まえて、結果の元となった取組や原因を修正すること。

### 不登校 (ふとうこう)

何らかの心理的、情緒的、身体的、社会的な要因・背景により、児童生徒が登校しない、あるいはしたくてもできない状態(病気や経済的な理由によるものを除く)。



### へき地 (へきち)

僻地。都会から離れた、交通不便な土地。



### 保育 (ほいく)

幼稚園 保育所における教育を意味する用語。

## ま

**埋蔵文化財 (まいぞうぶんかざい)**

貝塚、古墳、住居跡など土地に埋蔵されている文化財。

## み

**民俗文化財 (みんぞくぶんかざい)**

衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗習慣、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、家屋など生活の推移の理解に欠くことのできないもの。

## む

**無形文化財 (むけいぶんかざい)**

演劇、音楽、工芸技術その他の無形の文化的所産で、歴史上または学術上価値の高いもの。

## よ

**幼稚園就園奨励費補助事業 (ようちえんしゅうえんしょうれいひほじょじぎょう)**

幼稚園教育の一層の振興を図るため、幼稚園に就園する3歳児・4歳児・5歳児の保護者で所得が低い者に対して、就園奨励費補助金の交付を実施している市町村について、国がその経費の1/3を助成する補助事業。

---

## 佐賀市教育基本計画

平成18年3月

作成 佐賀市教育委員会  
佐賀市大財3丁目11番21号

TEL 0952-40-7352

FAX 0952-40-7394

E Mail Kyoiku@city.saga.lg.jp

URL <http://www.city.saga.lg.jp>

---